

みやま市議会議員

吉原 政宏

市政報告会



令和7（2025）年10月18日（土） みやまっくす

本日の主な報告内容

- ①人口の動きと財政
- ②予約制乗合いタクシー
- ③みやま中学校の開校
- ④JR瀬高駅周辺の活性化
- ⑤ワンヘルスセンター

① みやま市の人口の動き

令和7年3月末時点

	自然動態			社会動態			人口	人口増減
	出生数	死亡数	自然増減	転入数	転出数	社会増減		
令和2 (2020)年度	187	574	△387	851	1,016	△165	36,378	△552
令和3 (2021)年度	181	595	△414	920	1,096	△176	35,788	△590
令和4 (2022)年度	156	615	△459	943	1,081	△138	35,191	△597
令和5 (2023)年度	140	619	△479	963	975	△12	34,700	△491
令和6 (2024)年度	147	699	△552	898	1,020	△122	34,026	△674

令和6年度 決算数値

◎自主財源比率

県平均 38.6%

みやま市 27.5% 27市中 26位

◎人口1人あたりの基金残高

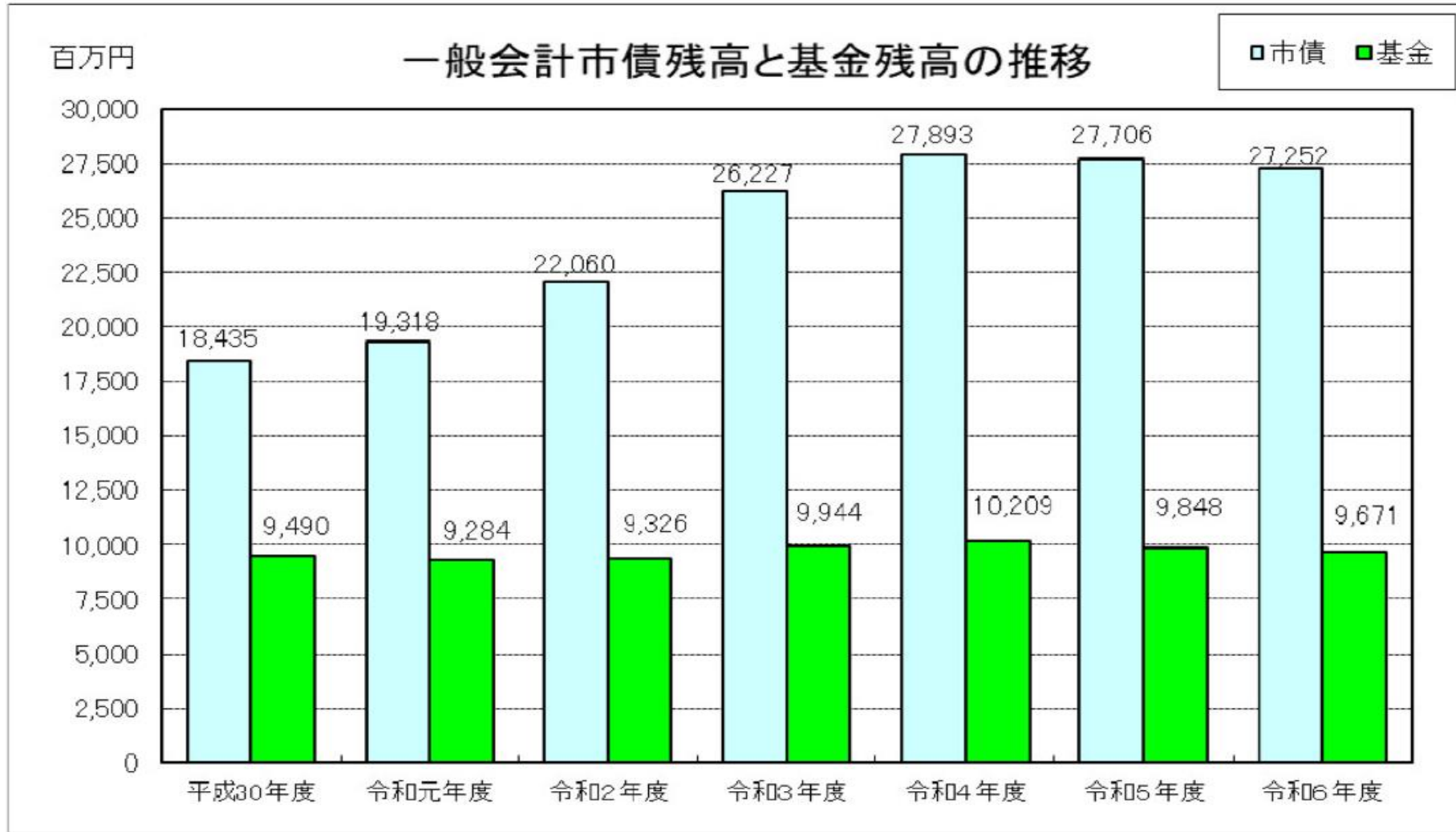
県平均 228,658円

みやま市 284,235円 27市中 7位

◎人口1人あたり起債残高

県平均 414,727円

みやま市 772,833円 27市中 25位



財政調整基金とは

地方公共団体が年度ごとの財源の不均衡に備えて積み立てる貯金のようなものです

財源に余裕のある年度に積み立てを行い、大規模災害や経済変動による税収減などで財源が不足する年度に、その不足分を補填するために活用します

主な役割

◎財源の年度間調整

景気の変動などにより税収が大幅に増減した際に、基金を取り崩したり積み立てたりすることで、財源を安定させます

◎不測の事態への備え

大規模な災害や感染症の流行など、急な出費が必要になった場合に、臨時の財源として活用されます

◎財政の健全化

計画的に積み立てることで、将来にわたる財政運営の健全性を保つことができます

令和6年度決算 基金		
区分	決算残高	前年比
財政調整基金	41億0966万円	-1億1729万円
減債基金	16億3622万円	1億0037万円
福祉振興基金	3億4419万円	8万円
農林水産業振興基金	2億2024万円	1605万円
教育振興基金	6億2292万円	-135万円
まちづくり振興基金	5億5037万円	-279万円
企業誘致基金	1億6064万円	4万円
地域雇用創出推進基金	2億1638万円	-1億4991万円
環境衛生施設整備基金	3億4207万円	158万円
災害対策基金	4億3289万円	10万円
森林環境譲与税基金	721万円	307万円
ふるさと納税基金	10億2861万円	-2611万円
	96億7139万円	-1億7616万円

市債内訳	
区分	令和6年度残高
過疎対策事業債	167億1464万円
臨時財政対策債	51億7218万円
一般単独事業債	14億7833万円
公営住宅建設事業債	11億0046万円
災害復旧事業債	10億2744万円
教育福祉施設整備事業債	6億3963万円
公共事業等債	3億2100万円
財源対策債	3億1740万円
その他	4億8000万円
	272億5107万円

過疎対策事業債の主なもの

みやま市総合市民センター建設事業

統合小学校施設・体育館整備事業

ごみ処理施設・火葬場施設建設事業

産業団地造成事業

公共下水道事業

旧清掃センター整備事業

ふるさと納税

2024年度寄附額

自治体名	年間寄附額
大川市	22億8600万円
大木町	11億7200万円
荒尾市	7億2200万円
長洲町	6億1200万円
柳川市	4億8000万円
筑後市	4億4600万円
大牟田市	2億700万円
南関町	1億5800万円
みやま市	1億3300万円

自治体	返礼品1位	返礼品2位	返礼品3位
みやま市	のり	あまおう	みかん缶詰
大牟田市	はちみつ	明太子	のり
柳川市	家具・インテリア	布団	うなぎ製品
大川市	家具・インテリア	牛肉	米
筑後市	寝具	あまおう	家具・インテリア
大木町	あまおう	日用雑貨	家具・インテリア
南関町	冷凍むき栗	太陽電池シート	そうめん
長洲町	のり	梨	米

② 予約制乗合タクシー

平成30年3月から コミュニティバス（くすっぴー号）を運行
令和6年度の実績



利用者数 → 約36,000人

年間収入 → 約200万円

運行委託料 → 約3800万円

(市2/3 国1/3)

コミュニティバスの短所

◎バス停までが遠い

◎遠回りするので時間がかかる

◎帰りのバスの時間がない

地域公共交通事業の改善

車の運転ができない方も、気軽に出かけられる新たな支援が必要

地域公共交通事業の改善

●予約制乗合タクシーを試行



2 度の実証運行

登録者 4 3 4 名

利用者 5 9 7 名

●予約制乗合タクシー

10月1日から来年2月末まで 3回目の実証運行

以降は本格運行の予定

自宅など、みやま市内 どこからでも、どこへでも

予約： 乗車の1時間前までに
電話**(0944-85-6565)**で予約か
専用アプリでの申し込みとなります

料金： 5km未満 中学生以上300円(小学生100円)

5km以上 中学生以上500円(小学生300円)

運行時間：8:45～17:00(日曜運休)

③ みやま中学校開校（瀬高中と東山中の統合）



令和8年4月 開校

統合協議会での協議事項

- ①校名 ②校歌 ③校章 ④制服 ⑤通学路の安全対策
- ⑥施設整備 ⑦式典 ⑧事前交流活動 ⑨保存資料
- ⑩統合校の校訓 ⑪教育方針 等

統合後の校舎は瀬高中学校に設置

配置計画

< 地形に調和 >

●敷地をムダなく活かす計画

造成予定地の南側の地形に合わせ、校舎を配置。南に寄せることで
サッカーコートも入る計画です

< 歩車分離を徹底 >

●明確な動線の分離

生徒、教職員、サービス動線を明確に分け交錯のない計画とします



みやま中学校 新校舎建設 工期の予定

●令和7～8年度

●基本設計・実施設計

●令和9～11年度

●建設期間

●令和12年度

●完成・供用開始予定

式典 について

ceremony

2校の閉校式

令和8年**3月17日** (火)

午前10時00分から 瀬高中学校 (場所: 体育館)

午前11時30分から 東山中学校 (場所: 体育館)

みやま中学校の開校式

令和8年**4月7日** (火)

午前9時00分から 場所: みやま中学校体育館

開校時の生徒数の見込み

1年生 108名で3クラス

2年生 166名で5クラス

3年生 146名で4クラス

合計 420名

④ JR瀬高駅周辺の活性化



1962年頃

JR瀬高駅周辺活性化計画

令和4年2月策定

重点① まちの玄関口の整備

（駅施設の更新、交流機能整備）

重点② シンボルとなる駅前公園整備

（にぎわい空間創出）

重点③ 交流・にぎわいの整備推進

（街灯整備、空き家活用）

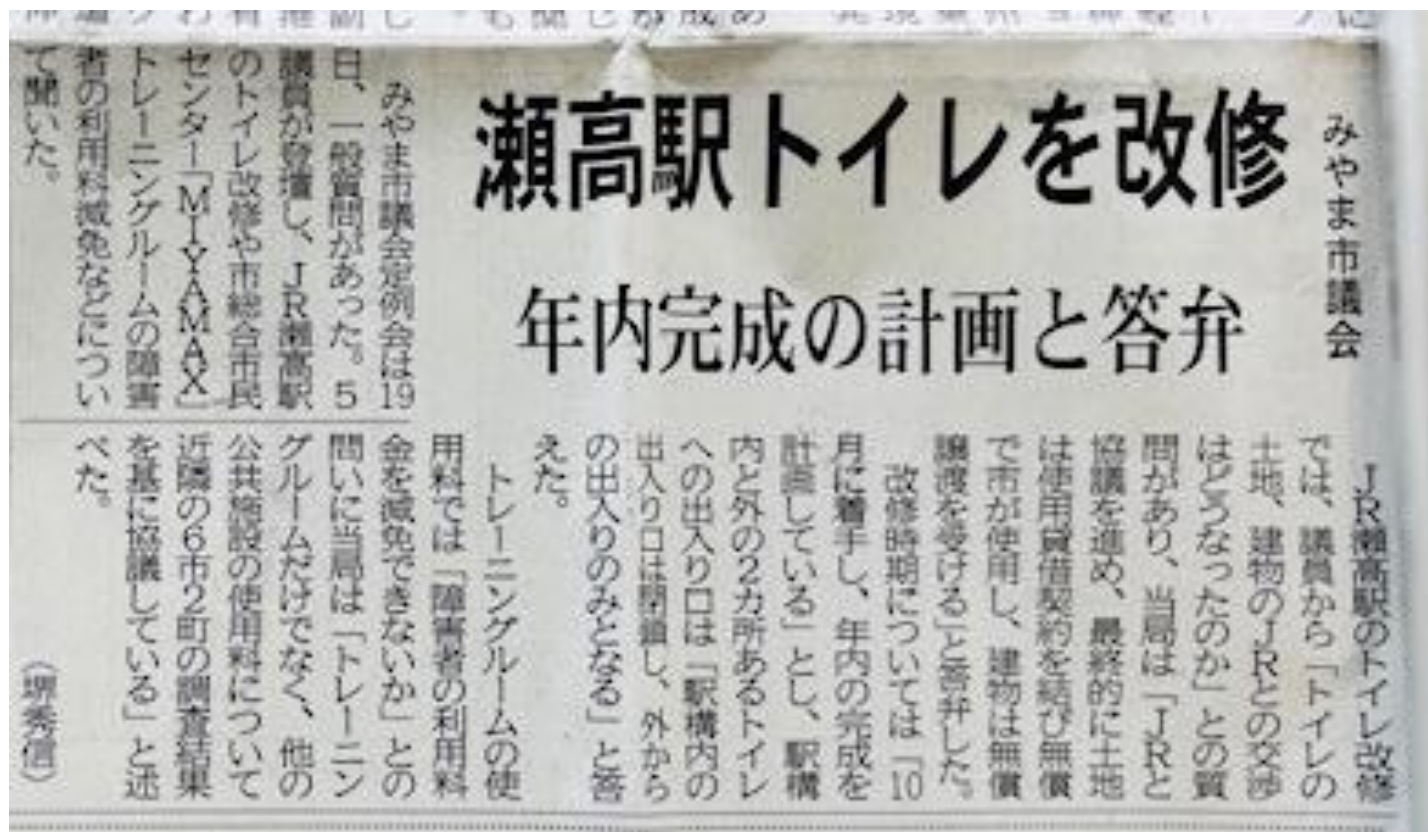
令和5～7年度の3年間で

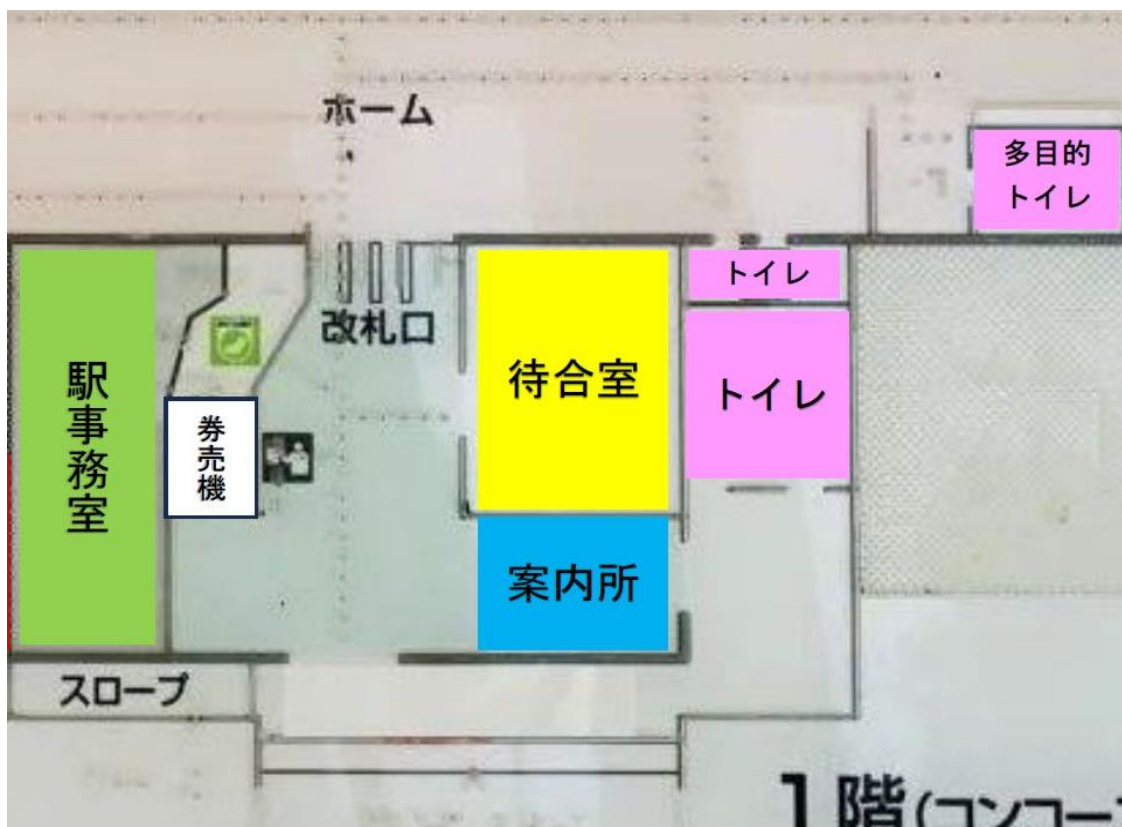
瀬高駅から緑町交差点
までの街路と街路灯の
整備を行います



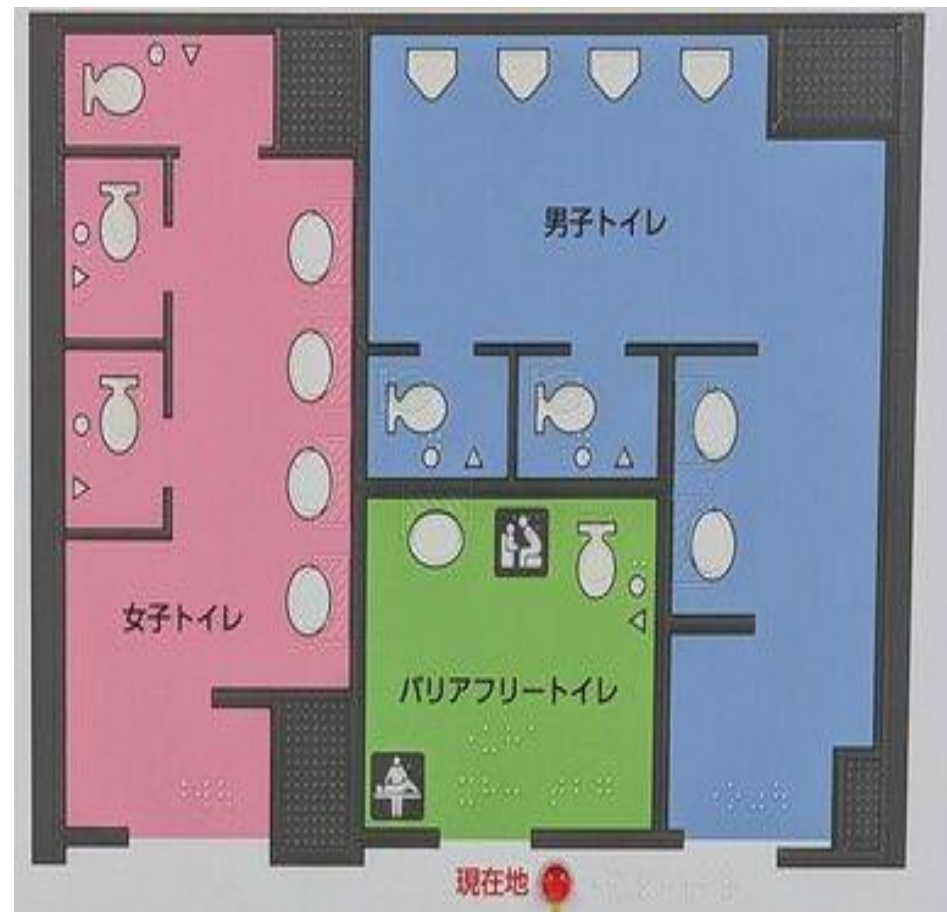
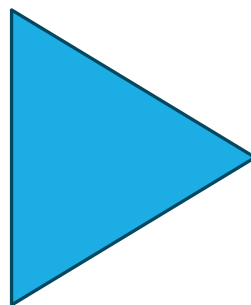
◎瀬高駅トイレ

JRから無償譲渡を受け、年内に改修完了予定





↓
駅前広場



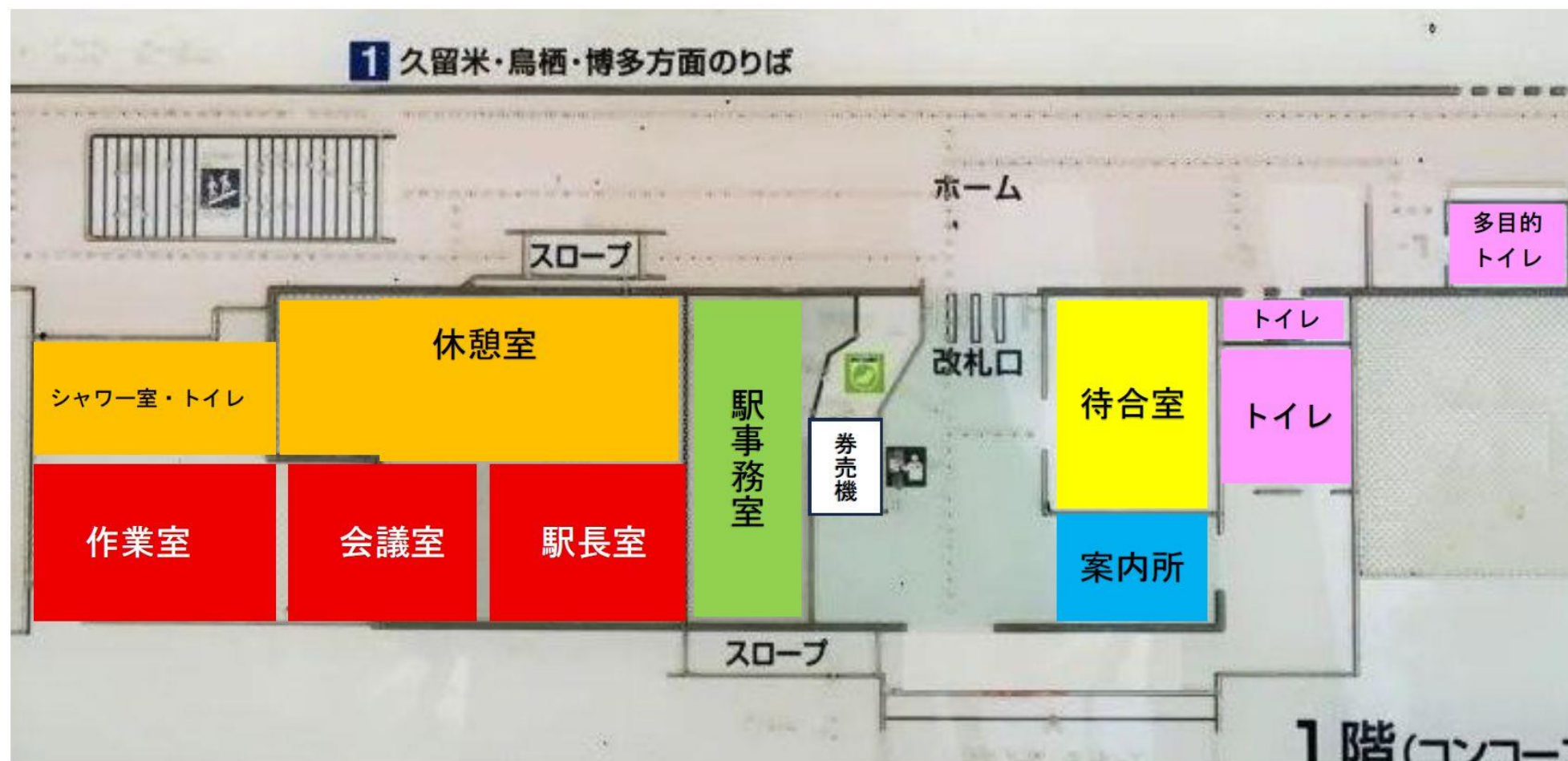
今後の取り組み

◎瀬高駅舎の更新については、
山門高校生のワークショップや
民間事業者の活用などを取り入
れながら進めていく

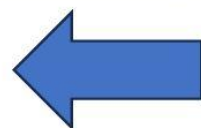


◎駅前広場も、交流や賑わいの場としてもっと活用され
るように地元事業者の皆さんと共に検討

瀬高駅 構内案内



駐輪場
駐車場



駅前広場

⑤ ワンヘルスセンター



工 事 概 要

工事名称	工期	建物等概要		
		延べ床面積(㎡)	階数・構造等	
(仮称)保健環境研究所 新築工事	R7. 9. 29～ R9. 9. 30	11,002	6階	鉄筋コンクリート造 (免震構造)
(仮称)ワンヘルス棟 大規模改造工事	R7. 9. 29～ R9. 6. 30	7,509	2階	鉄筋コンクリート造
(仮称)動物保健衛生所 新築工事	R7. 12 月頃～ R9. 6. 30(予定)	3,140	3階	鉄筋コンクリート造
(仮称)ワンヘルス 体験学習・研究ゾーン (屋外ゾーン)整備工事	R7. 9. 22～ R9.12 月頃(予定)	10,052	<ul style="list-style-type: none"> ●造成、擁壁、遮水シート、雨水排水設備等 ●水景施設、デッキ、四阿等 ●植栽、舗装、フェンス、サイン等 	

保健環境研究所

現在67名の県職員

// 21名の会計年度任用職員

筑後家畜保健衛生所

// 10名の獣医師

合計98名

ワンヘルスセンター

100名以上の職員が勤務予定

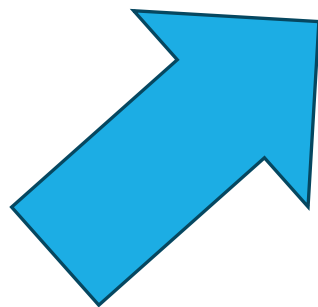
国の実証事業 作出地区 排水ポンプ場

令和6年は故障で作動せず、排水ポンプ車で対応
今年5月に試運転 正常に作動 6月～8月の雨天時にも正常に作動

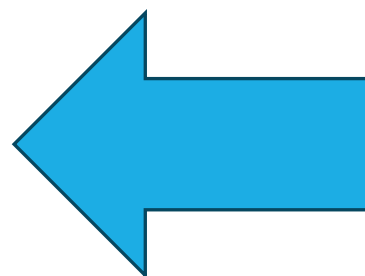


「次世代に誇れるみやま」への好循環づくり

市政報告会



市に提言・実現



参加者から意見収集

『目は高く、頭は低く、心は広く』

(長岡望悠さん／女子バレーボール選手)

目は、目標を高く持って前へ突き進み

頭は、周りへの感謝を忘れず、常に謙虚に

心は、寛大な心で思いやりをもち、市民
の意見を大切にする